
境界線上のホライゾン 番外編ストーリー

2次元美少女っしょ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

境界線上のホライゾン 番外編ストーリー

【Nコード】

N5515X

【作者名】

2次元美少女っしょ

【あらすじ】

人類が天上から戻った時代。唯一人類が地球上で生活可能な土地を舞台に、改めて人類が天上へ戻ることを目的として過去の歴史を再現する世界

ホライゾン・キャラ紹介（前書き）

まだ本編ではないですけど

他の小説が終わり次第　すぐ取り込もうと思います

まずは登場するキャラを紹介

オリキャラの名前・変更しました

ホライゾン・キャラ紹介

武蔵アリアダスト学院の生徒

葵・トリー（あおい・トリー）／“不可能男”^{インボッシブル}／「俺」

葵・喜美^{あおい・きみ}／「賢姉様」

本多・正純^{ほんだ・まさずみ}／「副会長」

本多・二代^{ほんだ・ふたよ}／「蜻蛉切」

シロジロ・ベルトーニ／“冷面”^{レイメン}／「守銭奴」

ハイデイ・オーゲザヴァラー／「〇ベ屋」

ネシンバラ・トウーサン／「未熟者」

点蔵・クロスユナイト（てんぞう・クロスユナイト）／「十ZO」

キヨナリ・ウルキアガ／「ウキー」

マルゴット・ナイト／「金マル」

マルガ・ナルゼ／「●画」

ネイト・ミトツダイラ／“アルジョント・ルウ銀狼”／「銀狼」

なおまさ直政／「煙草女」

浅間・智／あさま・とも「あさま」

向井・鈴／むかい・すず「ベル」

あずま東／「あずま」

ノリキ／「労働者」

アデーレ・バルフェット／「貧従士」

御広敷・銀二／おひろしき・ぎんじ「礼賛者」

ハッサン・フルブシ／「83」

ペルソナ君

伊藤・健児／いとう・けんじ「いんび」

ネンジ／「粘着王」

ミリアム・ポークウ

今のところ わかっている生徒

教導院の関係者

オリオトライ・真喜子
オリオトライ・まきこ

酒井・忠次さかい・ただつぐ／「左遷男」

その他の住人

“武蔵”（むさし）／「武蔵」

女店主

ホライゾン・アリアダスト／P-01s／「ホラ子」

オリジナル登場キャラ

刃我紅・龍青はがくれ・りゅうせう／“竜人”
ゴーン・ナイト／「竜神／ハグレ」

ホライゾン・キャラ紹介（後書き）

後ほど、分かりしだいまた追加したいと思います

1話 青空の整列者（前書き）

どうも2次元です

境界線上のホライゾンを書き始めました

え？なんで投稿したかって？

先行で1話分読んでもらおうかな〜って書き始めたんですけどまだわからないから

アニメ1話を重ねて書きました。なれてないのでオリジナルまではいけてないのでご承知ください

主人公は 刃我紅・龍青視点で

アニメ1話見ている人を漢字間違いや読み間違いがあれば教えてください

1話 青空の整列者

聖譜歴1648年4月20日

午前7時55分サガルマータ回廊

午前8時00分 多摩・商店街区

その日の朝は、いつもと変わりのない日だった

いつもと変わらない街並み、いつもと変わらない三河船、いつもと変わらない日々が当たり前だと思っていた
でも、その日々が終わりを告げたその時、

俺は……………

「市民の皆様、準バハムート級航空都市艦武蔵が武蔵アリアナダスト教導院の時計で朝8時半をお知らせします
本艦は10時に情報遮断ステルス航法に入りますのでご協力お願いします、 以上」

午前8時40分 武蔵アリアナダスト教導院

「よし、3年梅組集合！ これより体育の授業を始めます！」
彼女の名は オリオトライ・真喜子
梅組担任の先生だ

「先生これから、品川の先にあるヤグザの事務所までちょっとヤグ

ザ殴りに全速力で走って行くから全員ついて来るように、そっから実技ね

遅れたら早朝の教室掃除よ　はい、返事は？」

「ジャッジメント！！」

「教師オリオトライ」

「はい、シロジロ」

真っ先に手を上げたのは無表情な金髪少年

シロジロ・ベルトーニ

「体育とチンピラとどのような関係が？金ですか！」キラッ！

「ほらシロ君、先生最近地上げにあって　たいかそうにあって暴れて壁を割って教員かにまじ叱られたから」

「終盤以降は全部自分のせいのようなだが……報復ですか？教師オリオトライ」

シロジロの隣には

ハイディ・オーゲザヴァラー

いつもシロジロの隣にいるらしい

「報復じゃあないわよーただ単に腹が経ったんで仕返すだけだから自己否定はしないんだ」

「報復報復」

「うん」

「「ほーふく」」

彼女2人名

黒髪・黒天使・貧乳のマルガ・ナルゼと

金髪と白い天使と巨乳のマルゴット・ナイト

その後、先生の武器が2人に向けられて両手を少し上げて驚いているけど

「休んでるの 誰かいる？ ミリアム・ポークと東はまだ来てないと
して」

向けた武器を戻して脇に挟めた

「ナイちゃんが見る限り正純と総長がいないかな」

「正純は掃討部で講師のバイトで、午後からは酒井が後ほど送りに
行くから今日は自由出席のはず」

「じゃ トーリについて知ってる人いない？」

「うふっ、みんなうちの愚弟のトーリのことがそんなに聞きたい？
聞きたいわよね」だって武蔵が総長検生徒会長の動向だものね、
うふっ、でも教えないわー！」

「「「えー！ー！ー！」」」

「だって今朝8時過ぎにこのベルフロアで扇いどう来てたらもうい
なかったから、しかしあの愚弟 人の朝食を作っては行かずに朝か
ら早起きとは地獄に落ちるがいいわ」

今長く喋っていた人は

葵 喜美 髪が大きいから髪を結んだり、腕に乗るほどの巨乳だっ
たりトーリの姉なんだ

「あのー喜美ちゃん、また芸名変えたの？」

「そうよマルゴット、私のことはベルフロールと呼ぶのいい！？」

喜美はマルゴットの肩を掴み激しく揺らした

「3日前はジョセフィーヌじゃなかったのかな」

マルゴットの顔が疲れきった顔になってる

「あれは3件隣の中村さんが飼う犬に同じ名前をつけたから無しよ
！いい！？」

「じゃ トーリは無断遅刻かな、まっ政令の暫定支配下にある極東
武蔵の総長はこのくらいじゃなきゃね……」

歴史再現のなのもとに各国の代表が教導院の学生に姿を変え、極東分割支配している今 極東の代表には定例の支配にすごい人物
葵・トリー

彼のようにもつとも能力がないものにも選ばれる、

しかもインポッシブルなんてアーバンネームまで与えてね」

「もう160年前からそうだもんね 本来この真宗の大地はすべて僕達極東のものなのに、ずっと頭をさげたり協力したり金払ったりでこの武蔵は極東の中心になるうにも移動ばかりの権力不抜でどうしようもない……ふう、なにしろ各国の学生は上限年齢が無制限なのにこっちは18歳で卒業、それを越えたら政治も軍事も出来ないんだから」

学生の意見とは思えないくらい喋っていて、メガネで腕に書記と書いてある軍証を付けてる

ネシンバラ・トゥーサン

「小生、あまりそんなことを言っていると危険ではないかと」

チップスを食いながらネシンバラに話している太りの

御広数・築二

「大丈夫だよ、あいつら僕達の声をいちいち拾ってる暇はないさ、何しろもうすぐ三河圈内だからね」

「へえ、大人ぶって、でもまあそんな感じで面倒で抑え込まれたこの国だけど 君らこれからどうしたいか分かってる!？」

一斉に先生の方に権威をした

「いいね、戦闘系技能を持っているなら今のでこないとね」

ルールは簡単、事務所にたどり着くまでに先生に攻撃を当てる事が出来たら出席点を5点、意味分かる? 5回さばれるの」

その時、手を上げた人

帽子とスカーフを巻いて顔を隠してる

点蔵・クロスユナイト

「先生！攻撃を通すのではなく当てるでいいのでござるか？」

「戦闘系は細かいのね、それでいいわよ。手段は選ばないわ」

「では先生のパーツでどこか触ったり揉んだりしたら減点される
とこはありますか？」

「または逆にボーマスポイントでるようなとことか？」

点蔵の手がエアで揉んでる！しかも表現が見えないから代わりに帽子に顔ぽいのがあるからそこで表現を表してる
後、隣にごつつくドラゴンのように見える

キヨナリ・ウルキアガ

「アツハハ、授業始まる前に死にたい！？」

点蔵とキヨナリが先生に脅されてる

「ん じゃ……………授業開始よ
！」

先生は1歩下がってバックジャンプした。後ろには下へと降りる長い階段があるのにすごい

「遅いわよ！！」

いつの間にか距離があるし、またバックジャンプで距離を遠ざけた
みんなは一斉に先生を追いかけるため走った

「ホライゾンか、きっとあの子達にとって全てが始まりになる名だ
わね」

1話 青空の整列者 (後書き)

今回は戦闘に入る前まで書きました。

アニメセリフをパクリ写しですけどそこは多めに見てください
次回も書きますが2分割で収まるかどうか心配です

読んでくれた人は感想や意見をください

僕が好きなキャラは

浅間・智&ネイト・ミトツダイラ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5515x/>

境界線上のホライゾン 番外編ストーリー

2011年10月27日13時13分発行